

KURADASHI.jp の会員の皆様へ



フードバンク子ども支援プロジェクト

ご支援のお礼とご報告

認定特定非営利活動法人フードバンク山梨

この度は、KURADASHI.jp を通じて、当法人の「フードバンク子ども支援プロジェクト」にご協力をいただき、誠にありがとうございました。今回は 52,750 円ものご支援を賜り、これまでのご寄付総額は 342,520 円となりました。温かいご支援に心から感謝を申し上げます。

3年目となる「フードバンク子ども支援プロジェクト」は、昨年の冬に引き続き 500 世帯を超える 546 世帯 1,129 人の子ども達に、夏休み中に食料支援を実施することができました。今年の夏は、学習支援・フードバンクキッチンに加え、新たにブルーベリー摘みとテーブルマナー体験を行うことができ、沢山の笑顔の花が咲き誇りました。

このプロジェクトには、山梨県内の学校、企業・団体、そして全国各地からの皆様による時間とお金と食品のご寄付をいただきました。皆様のおかげで、多くの子ども達への支援を行う事ができました。誠にありがとうございました。



7月26日スタートイベント。前日の会場設営から当日の箱詰めまでご協力くださったボランティアの皆さん。

フードバンク子ども支援プロジェクトは、6の自治体との連携協定で78の小中学校からの申請が可能となりました。当初1校から始まった学校との連携は、飛躍的に拡がりました。7人に1人13.9%と子どもの貧困率は数字ではわかっても可視化できないのが現状です。その見えない困窮する子ども達を行政・学校等の連携で支援できたのがフードバンク子ども支援プロジェクトと言えます。



学習支援の様子
2 会場で 28 名が参加しました。



ブルーベリー体験の様子
41 名が参加しました。



箱詰作業の様子

この夏のプロジェクトでは 300 通を超える返信はがきが届きました！

このプロジェクトさんの支援本当に感謝
してあります。男の子二人でもおなごさん食
るよになりありがとうございました。暑い季節に
みなさんの応援がある事に感謝できよう
伝えてあります。大人に伝えた時 この支援
があった事を忘れて人の為にはあるより
無理に何かをやらせてきりやめて
あります。食べ物を残さず食べる事
ほんの事にも感謝でききりやめて
あります。食品が届くまでスタッフの皆さん
の御苦労本当にありがとうございます。
大事に使わせて頂きます。



だいすきな
おかしがほしい
ていどうれし
がたです。
ありがとう
さしあげました。
息子とるんで大喜びです。本当に目覚めます
足りている食品：ありがとうございます！！

2016 年に実施した学校の先生達へのアンケート調査では、
「弟妹にご飯を食べさせる為自分はあまり食べない」
「運動靴がボロボロで何年も使っているようだった」
「学校期間中は給食があるので食に困ることはないが夏休み冬休み等食べる事に困るだろ
うと思った」との記述回答がありました。
ここ 20 年程の時代の流れの中で、一億総中流の意識がさめやらぬ現在、子どもの貧困は、私達
の予想を超えて深刻になっています。
この様な中、困窮する子ども達への支援の必要性を強く感じています。子ども達への活動を継続
し推進する為には、引き続き皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

認定 NPO 法人フードバンク山梨

理事長 赤山けい子